



鶴川分会では春と秋の年2回住宅デーを行なう

町田支部鶴川分会

支部一番の組織数

地域でも存在感しめす

【町田・通信・青木勉記】 鶴川分会では住宅デーを春、秋の年2回開催とし、周囲のイベントにも積極的に参加しています。後継者が不足です。役員のみならず、シニア友の会、さくら会(主婦の会)のみならず、参加が前提でないイベントにも開催できない状況です。

474人となっております。町田支部で一番組織人員の多い分会となっております。分会センターをいかし、大月間の時期にはパーベキ

参加しており、毎年鶴川団地のお祭りや子供センターへの出店をしています。拡中島公也さんの努力が大きい。この状況の中、分会長のく、本年度は役員メンバーを確保できています。しかし年代間の考え方の相違も加わり、問題は山積んでいます。



今年春に行なわれた分会総会

今年春に行なわれた分会総会。新型コロナウイルスの関係でイベント開催もままならない状況での改善は難しいですが、中島分会長のパワーで乗り切り、仲間を増やし活性化を目指すよう周囲も結束していきます。

秋の拡大月間に向けて準備万全 困難な状況下でも できること、やれることをやる

板橋 豪雨の中でも立て看板行動 対話で青年部加入へ

【板橋・書記・武田栄一通信員】板橋支部は8月23日に「立て看板行動」を行ない、地域の13分会が取り組みました。午前10時に各分会センターに集合して開始です。各地域に設置してもらっている東京土建の立て看板で古くなった物の交換や、新たに設置をお願いするところも含めて、組合員を訪問。立て看板設置と拡大ポスターの貼り出しをしました。あわせて、チラシポスターも行ってまいりました。

「出かけた豪雨にあつて大変だった。車の中で雨宿りしながら訪問したので時間がかかったが、5カ所ですべて立て看板を取り付けました。大谷口北分会の丸山分会長が、5カ所で行動しました。組合内の事業所訪問にも8月18日、20日、21日に、支部役員、書記に加えて支部青年部長が率先して立て看板を設置する大谷口北分会の丸山分会長



大谷口北分会の丸山分会長が率先して立て看板を設置する様子

9月から秋の拡大月間が始まります。全分会目標達成、年間目標15%をやりきる上でも8月の宣伝を含めた行動が決定的に重要です。若い世代や新加入者への訪問と、立て看板・拡大ポスターの貼り出し、チラシポスター、ティンクなどの宣伝行動を強める計画です。

初参加して取り組みました。青年部への拡大の訴えを行ない、対話した事業所から青年部加入につながりました。また組合加入対象者もできました。

8月19日には宣伝カーも出して区内を巡り、組合の宣伝を行ないました。

多摩西部 訪問で聞き取り調査 新規イベント参加者発掘も

多摩西部

【多摩西部・書記・荏畑直人記】多摩西部支部では夏の月間は、「就業実態調査未提出者への声掛け」と「新たなイベント参加者の発掘」を訪問の重点に据え奮闘しています。

訪問対話材料として「新型コロナウイルスの影響による国や自治体の各種給付金につ



インターフォン越しの夜間行動

「も周知を徹底。自分には関係ない」とあきらめている仲間は大勢います。あらためて、「困った時は東京土建へ相談」を広め、組合の必要性を訴え組織力を高める行動を各分会で行なっています。

玉川分会では、拡大運動として新加入の見込みのある方を中心とし、訪問活動を行ないました。訪問活動時には、新型コロナウイルスの影響に対する給付金の資料やマスクなどをポストに投函し、インターフォン越しに何か困りごとはないか、興味のあるイベントはないかなどの聞き込み調査を行ないました。まだまだ給付金等の情報を周知しておらず、対象者であっても申請していない方もおりました。

また、現在はコロナウイルスの影響もあり、なかなかイベントに参加できないが、ウイルスの終息次第で参加してみたいというような声もいただきました。

このような方力になり組織の拡大に繋がれるよう、今後も訪問活動に力を入れ、分会一丸となって奮闘していきたいと考えています。



木工教室に参加した仲間に対象者情報を聞く様子

【狛江・書記・牧岡善隆記】狛江支部では、第2ラウンドの期間、訪問行動や統一行動などは組まず、コロナをかい潜りながら何か出さないかと模索し、とりあえず6月は、集団健診を呼びかけていたの

狛江 コロナをかい潜り 対象者掘り起こしへ

でも、3密を避けるため、駐車場健診の順番を待つて、対面を避けたいと説得力がないので、7月は、親子木工教室で、お子さんを集め、保護者の組合員さんに対象者を聞き取り、共済の学習会を開催して群3役以上の役員を集め、拡大の訴えをいたしました。

更には2回目の集団健診でも、3密を避けるため、駐車場健診の順番を待つて、対面を避けたいと説得力がないので、7月は、親子木工教室で、お子さんを集め、保護者の組合員さんに対象者を聞き取り、共済の学習会を開催して群3役以上の役員を集め、拡大の訴えをいたしました。

9月からは秋の拡大が本格的に始まりますが、決起集会や打ち上げ式など、飲食をともなうイベントは出来ないのでも、活動者会議で現状を皆で把握し、意思統一し、春は自粛をしていた宣伝カー行動を行ない、訪問は出来なくても放送やポスターから始めようと思っております。コロナに負けず、仲間を増やすため、団結して頑張りましょう。